

取組内容説明資料

令和7年2月

第10回 天塩川下流減災対策協議会

第10回 天塩川下流流域治水協議会

留萌開発建設部 取組内容

令和6年度の取組(留萌開発建設部)

令和6年度の取組内容

●洪水を未然に防ぐ対策【減災】

●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

天塩川下流の河川整備

大きな降雨が生じた場合でも氾濫を防ぐため、堤防整備や河道掘削を実施



堤防整備の実施状況



河道掘削の実施状況

●平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

防災教育の実施、マイ・タイムライン作成

水害リスクや避難情報の入手方法等の講習を行ったうえで、住民の皆様ご自身のマイ・タイムラインを作成するワークショップを実施



防災教育の実施状況



マイ・タイムラインの作成状況

●水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

迅速な水防活動のための取組

関係機関との密接な連携を図り、洪水時に迅速かつ確かな水防活動を行うため、訓練や合同巡視を実施



水防技術講習会の実施状況



合同巡視の実施状況

●グリーンインフラの取組【流域治水】

河川環境学習の実施

子供が河川の生物や植物と触れ合い、水辺環境への関心を高めていただくため、河川環境学習を実施



河川環境学習の実施状況

令和6年度の取組(留萌開発建設部)

令和6年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■洪水氾濫を未然に防ぐ対策【減災】

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

○堤防整備、河道掘削を実施

- 地震津波対策の検討設計、樋門ゲート改良
- 農業用排水施設及び農用地整備等[国営総合農地防災事業]
(産土地区)：留萌開発建設部
(幌延地区)：稚内開発建設部

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

- スマートフォン版「川の防災情報」をH28年度より供用中
- 洪水情報のプッシュ型配信を平成29年5月1日より開始
- 警戒レベルの追記(R1.5～)
- 水防拠点の整備を実施

■被害範囲を減少させるための対策【流域治水】

- リスクマップ(浸水頻度図)を令和4年度より公表

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 避難経路の検討支援
- 情報伝達訓練を実施
- 要配慮者利用施設における避難確保計画作成・訓練に必要な情報を収集し、取組機関へ情報提供
- 避難場所等の確保・訓練等に必要な情報を収集し、取組機関へ情報提供
- 市町村タイムラインの作成
- 流域タイムラインの活用
- 小学校でのマイ・タイムライン作成支援

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○天塩町、幌延町内の小学校で防災教育を実施

○9月に関係機関と水防技術講習会を実施

- 浸水想定区域図や水ビジョンに基づく取組状況等をHPにより公表
- イベントに参加し広報

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 減災対策協議会(幹事会)等を通じ、最新の水防資機材確保状況を関係機関に情報提供

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 最新の情報により、重要水防箇所の見直しを実施

○関係機関とともに重要水防箇所の共同点検を実施

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 天塩川下流排水準備計画(排水作業手順書)の共有
- 減災対策協議会(幹事会)において、出動要請に必要な事項を説明
- 排水作業計画を参考とした関係機関の連絡体制および調整方法の確認
- 排水に関する資機材の点検

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 流域治水のポスターを作成、掲示
- 流域治水に関する説明

■グリーンインフラの取り組み【流域治水】

- 天塩川下流自然再生
- 河川環境調査による生息・生育環境を確認
- 天塩かわまちづくり
- 小学校での河川環境学習支援

北海道 取組内容

令和6年度の取組(北海道)

令和6年度の取組内容

●洪水を未然に防ぐ対策【減災】

天塩川支流の河川整備

大きな降雨が生じた場合でも氾濫を防ぐため、河道掘削、護岸整備や伐木を実施



雄信内川の護岸整備状況



清明川の整備状況

●平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】 ●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

避難所運営ゲーム北海道版(Doはぐ)講師養成研修会の開催

防災教育カードゲームの普及啓発及び指導に必要な知識を有している人材を育成することを目的とした研修会を開催した。



避難所運営ゲーム北海道版(Doはぐ)講師養成研修会の実施状況

●平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】 ●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

1日防災学校の取組支援

学校で行われる1日防災学校において、講師を派遣し、段ボールベッドの組み立て体験やハザードマップを使用したDIG等の支援を実施



1日防災学校の実施支援状況

●グリーンインフラの取組【流域治水】

河川の連続性の確保

魚類が上流に遡上できるように河道の連続性を保つため、既設落差工に魚道を整備



魚道の整備状況

令和6年度の取組(北海道)

令和6年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■洪水氾濫を未然に防ぐ対策【減災】

- 雄信内川・二十三号川において、河道掘削等を実施
- 中央ウブシ川・北ウブシ川において、河川改修に向けた調査設計を実施
- 雄信内川・ロクシナイ川・北ウブシ川において、伐木および堆積土砂の掘削を実施
- 天塩川支流のサロベツ川、オンネベツ川、下エベコロベツ川、福永川、清明川において、河積阻害となっている堆積土砂の除去や伐木を計画的に実施

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

- 河道掘削等（原子の沢川） 河道調査設計等
- 砂防堰堤1基（豊富三の沢川）管理用道路整備

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 天塩町（ロクシナイ川）においてタイムラインを検討中

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 市町村から要配慮者個別避難計画の作成に関する相談を受け、助言を実施

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 管内学校に対し、防災教育の後方支援や防災講話、授業を実施
- 令和6年（2024年）12月14日に避難所運営ゲーム北海道版（Doはぐ）講師養成講座を実施
- また、北海道地域防災マスター認定研修会を実施

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- 職員の河川防災への理解が深まるよう、管内他河川でも重要水防箇所合同点検を関係機関と実施
- HPによる情報発信、啓発ポスター掲示など、水防災意識啓発のための広報発信
- 本庁危機対策課で津波の浸水想定に係る資料を作成

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 流域治水に関するポスター等の掲示及びHP等での広報による情報提供
- 避難所運営に係る講習会へ参加
- 年度初めに5（総合）振興局合同で訓練を行い、その際に各防災関係機関との情報伝達の方法や手段を再確認

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 令和6年6月25日実施の留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議において、災害派遣要請に係る調整方法を関係機関と共有
- 留萌開発建設部が実施する重要水防箇所の共同点検に参加
- 水防資機材の備蓄状況を関係機関と情報共有
- 当振興局実施の会議等で自衛隊と災害派遣要請に係る調整方法を確認

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

- 減災対策協議会へ参加し、関係機関と情報共有

■グリーンインフラの取組【流域治水】

- 雄信内川の魚道設置（河道の連続性確保）

天塩町 取組内容

令和6年度の取組(天塩町)

令和6年度の取組内容

●氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

農業用排水路整備、森林整備

洪水被害の軽減を図るため、農地周辺の排水路や森林整備を実施



川口八号川の河道掘削



新成町有林の更新伐

●避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

情報伝達手段等の整備・充実

災害時に住民へ迅速に避難指示や被害状況を伝達するため、情報伝達手段等の整備を実施



情報配信システムの運用開始



情報伝達手段の充実化



衛星携帯電話

●平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

住民等を対象とした防災教育・防災訓練等

防災意識の向上や災害時の迅速かつ適切な行動を行うようにすることを目的に、住民や職員を対象に幅広く防災教育・防災訓練を実施



小学校における防災教育



職員避難所開設訓練



防災訓練

●グリーンインフラの取組【流域治水】

自然保護活動・河川環境学習

河川公園を歩きながら治水事業や天塩川河口の歴史を学ぶ総合的な探求の時間や自然保護活動として野鳥の止まり木植樹を実施



総合的な探求の時間の実施状況



野鳥の止まり木植樹の実施状況

令和6年度の取組(天塩町)

令和6年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

- 農地周辺の排水路等の掘削及び法面整備による維持管理
- 町有林の整備

■被害範囲を減少させるための対策【流域治水】

- 土地購入希望者等へのハザードマップ情報の提供

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 防災講話等の機会を通じた天塩町防災情報配信システムの周知・広報による利用率の向上

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 防災講話時等におけるマイタイムラインの紹介及び作成の推奨
- 地域防災計画に要配慮者利用施設を規定（2施設）
- 防災会議により地域防災計画の見直しを実施（R6. 7. 2）

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 防災のしおりの見直しを検討
- 留萌開発建設部が実施した「情報伝達訓練」への参加（R6. 6. 12）
- 留萌開発建設部が実施した「堤防決壊シミュレーション」意見交換会への参加（R6. 8. 23）
- 水害に対応する指定緊急避難場所を1箇所追加（雄信内地区）

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 最新の浸水想定区域に基づくハザードマップの見直しを検討
- 役場職員を対象とした「情報伝達訓練」を実施（R6. 5. 12）
- 役場職員を対象とした「D○はぐ訓練」を実施（R6. 6. 28）
- 役場職員を対象とした「避難所開設訓練」を実施（R6. 8. 7）
- 令和6年度天塩町防災訓練を実施（R6. 9. 8）
- 町のホームページ及び広報誌等を活用した防災情報の提供を実施
- 天塩町防災情報配信システムによる情報提供を実施

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- まるごとまちごとハザードマップの設置個所の確認・点検
- 留萌開発建設部が実施した「油流出対策訓練」に参加（R6. 10. 29）

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- タイムラインの活用
- 学校での防災教育を実施
- 防災講話等におけるハザードマップの説明
- 防災講話時等における自主防災組織に関する説明の実施、意識啓発

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 留萌開発建設部が実施した「重要水防箇所巡視」に参加（R6. 6. 25）
- 留萌開発建設部が実施した「水防技術講習会」に参加（R6. 9. 9）
- 水防資機材の確保状況を関係機関へ提供し、情報を共有
- ポスター等で水防団員の募集を継続
- 陸上自衛隊第26普通科連隊と逐次に情報共有、調整を実施
- 令和6年度天塩町防災訓練に自衛隊参加（R6. 9. 8）

■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項【減災】

- 関係施設に「防災のしおり」等を配布し、情報共有を実施

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

- 留萌開発建設部等と情報共有及び連携を実施
- 水防に係る協議会等への参加

■グリーンインフラの取組【流域治水】

- NPO団体等による野鳥の定点観測、止まり木植樹
- NPO団体による天塩川河川敷の清掃等活動
- 天塩川河川公園を利用した町民交流等
- 天塩高校「総合的な探求の時間」、天塩川の自然・歴史等の特徴、治水防災に関するフィールド学習：天塩町

幌延町 取組内容

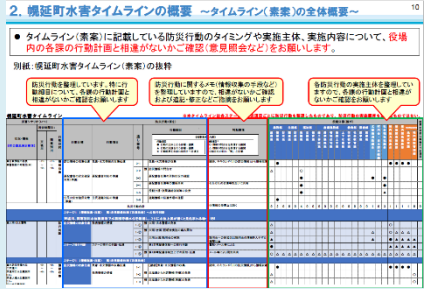
令和6年度の取組(幌延町)

令和6年度の取組内容

- 情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

水害タイムラインの作成

留萌開発建設部からの支援を受けて、自治体(浸水害)タイムラインを作成



タイムライン作成に関する協議の実施状況

- 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

1日防災学校の実施

宗谷総合振興局の支援を受けて、職員による講話、アルファ米試食、段ボールベッドの作成等の一日防災学校を実施



1日防災学校の実施状況



R6.9

- 情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

高齢者を対象とした防災講話

防災意識の高揚を図るため、生活支援体制整備事業の一環である「まちいちカフェ」の場を活用して高齢者を対象とした防災講話を実施

防災担当者から防災情報などを提供



R6.6

段ボールベッド、簡易トイレの体験



R6.6

防災講話の実施状況

- グリーンインフラの取組【流域治水】

河川環境学習の実施

水辺に生息する生物や水質等について学ぶ「川の自然観察会」を実施



川の自然観察会の実施状況

令和6年度の取組(幌延町)

令和6年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

- 町有林整備事業

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

- IP告知端末機を主体として運用し、テレビDボタンなどの活用を紹介

■被害範囲を減少させるための対策【流域治水】

- 多段階の浸水想定区域図・水害リスクマップについて、町ホームページに掲載
- 定期的な雨水排水溝の整備

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 令和6年度内において自治体タイムライン作成完了
- 防災講話時などを通じて、マイ・タイムラインなどの紹介
- 要配慮者利用施設の避難確保計画作成状況の把握、作成の助言

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 地域防災計画、防災マップ等の見直しの必要性を検討
- 役場職員向けマニュアル作成の検討

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 役場内におけるハザードマップの配布
- 関係公共機関へハザードマップの配布
- 9月10日宗谷総合振興局の支援を受けて幌延小学校に対して防災教育を実施
- HPを活用して町を始めとした防災情報提供により広報を実施

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 受援計画の検討
- 今後10～15年後頃に予想される気候変動がもたらす水害リスクを紹介
- IP告知端末機を利用した情報伝達体制の強化を維持
- デジタルアメダスなどの気象情報ソフトの紹介・普及
- 自主防災組織の有用性を紹介

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 留萌開建の実施する重要水防箇所合同巡視へ参加
- 留萌開建の実施する水防技術講習会へ防災担当者の参加
- 水防資機材確保状況の情報共有
- 水防団員の確保に向けた北留萌消防組合幌延支署等との連携
- 防衛白書説明受けの機会などを通じて調整要領なども併せて確認

■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項【減災】

- ハザードマップによる情報提供

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

- 留萌開建の実施する重要水防箇所合同巡視へ参加して情報共有
- 留萌開発建設部の実施する水防技術講習会などへの参加の機会に手順について確認

■グリーンインフラの取組【流域治水】

- 天塩川水系の三日月湖を利用したカヌー体験
- 小学生参加による「川の自然観察会授業」

豊富町 取組内容

令和6年度の取組(豊富町)

令和6年度の取組内容

● 氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策【流域治水】

被害範囲を減少させるための対策

洪水被害の軽減を図るため、排水路整備、河川整備、森林整備を実施



排水路の整備状況



森林の整備状況

● 避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】
● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

防災情報伝達手段の多重化(継続)

災害時に迅速に、避難指示発令や被害状況を伝達するため、防災情報伝達手段の多重化を実施



豊富町役場

防災行政無線

戸別受信機

エリアメール

NTT回線による個別通知(登録制)

● 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
● 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

防災訓練と接続した防災講話(教育)の実施

住民に向け、防災意識の向上、災害時の迅速かつ適切な行動を行うための防災訓練・防災講話を実施



防災講話



臨時給水所の開設



避難所の居住スペース



自衛隊、赤十字奉仕団との協力支援

防災訓練・防災講話の実施状況

● グリーンインフラの取組【流域治水】

自然保護、自然環境学習(継続)

農業と湿原が共生するため緩衝帯の整備・モニタリングや湿原の生き物や植物について学ぶ自然環境学習を実施



緩衝帯の整備状況



自然環境学習の実施状況

令和6年度の取組(豊富町)

令和6年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

○明・暗渠等排水管理整備

○町有林の整備

■被害範囲を減少させるための対策【流域治水】

○HPによるハザード情報の提供

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○令和2年度より防災情報伝達多重化推進事業を継続中

防災行政無線、防災メール、戸別受信機、SNSのほか、
N T T回線を使用した個別通知を推進中

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○タイムラインを活用した防災訓練の実施及びタイムラインの修正
○防災講話及び1日防災学校におけるマイタイムライン教育の実施
○対象施設に対する避難確保計画は作成済み、計画に基づく避難訓練の実施

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

○令和6年3月本町地域防災計画全面改訂
○想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図・洪水氾濫危険区域図に基づき、避難経路絶前の避難等を想定した避難場所・方法及び経路の見直し地域防災計画及びハザードマップへ反映
○道路管理者と連携を図り、避難経路や避難場所の確認
○留萌開発建設部が実施する情報伝達訓練へ参加
○職員向けマニュアルの見直し
○広域に分散する酪農世帯に対する適切な気象情報の伝達・周知による災害対応

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○HP等を活用した情報提供により広報の充実

○防災訓練及び防災教室の実施

○豊富小・中学校及び兜沼小・中学校における防災講話・避難訓練の実施

○豊富小学校（6年生）を対象に防災教育を実施

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

○防災講話に接続した、ハザードマップを活用した浸水想定区域並びに避難要領の周知

○受援計画の見直し・修正図上訓練の検討

○町内会防災教育時における環境整備の奨励

（用水路・排水溝の清掃）

○防災講話時等における自主防災組織に関する説明の実施、意識啓発

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

○水防訓練や講習会への参加

○水防資機材の確保状況等の情報共有

○水防団員の確保に向けた稚内地区消防事務組合豊富支署との連携

○自衛隊等と情報を共有するとともに災害派遣要請に係る調整方法の確認

■拠点施設等の自衛水防の推進に関する事項【減災】

○浸水想定区域内の拠点施設に対し、ハザードマップ等を通じて情報提供

■氾濫水の排水、施設運用等に関する取り組み【減災】

○水防連絡協議会等に出席し、毎年体制を確認

○災害対策車等の出動要請手順について確認

■グリーンインフラの取組【流域治水】

○計画的な森林環境の保全・育成

○サロベツ緩衝帯モニタリング(生態系保全)

○河川の浸食・越水防止のための強固な護岸形成

○親水空間の整備（継続）

○サロベツ湿原（地域環境体験学習）豊富小・中学校

旭川地方気象台・稚内地方気象台 取組内容

令和6年度の取組(旭川地方気象台・稚内地方気象台)

令和6年度の取組内容

- 情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】、 ●平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】
- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

上川・留萌管内防災連携TVによる 気象解説 (旭川地方気象台)

平時及び緊急時の管内市町村等への気象等解説や情報共有を行なうなど「顔の見える関係」の構築・深化を図ることを目的に、上川・留萌各振興局及び旭川・留萌各開発建設部との5機関共催で、『上川・留萌管内防災連携TV』を開催。平時は週一回、警報級の可能性が高まった時などに臨時開催を実施



2024年7月22日(月) 臨時
上川・留萌管内防災連携TV
本日の解説：旭川地方気象台

上川・留萌管内防災連携TVの実施状況

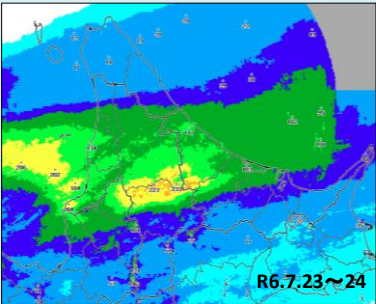
市町村との大雨事例振り返り

気象台の発表する防災気象情報の今後の改善等を目的に、当時の気象状況や自治体における防災対応等の振り返りを複数市町村と実施

「線状降水帯による大雨」の呼びかけの改善

令和6年5月から、線状降水帯による大雨の可能性が高いと予測した場合の気象情報を、地方単位から府県単位に絞り込んで発表するように改善

令和6年8～11月



令和6年大雨事例の降雨分布



北海道地方



稚内地方気象台 発表管内
宗谷地方



旭川地方気象台 発表管内
上川・留萌地方

※呼びかけ対象地域のイメージ

「北海道地方では」
から「○○地方では」
へ絞り込んで発表。

大雨に関する宗谷地方気象情報 第〇号
〇年〇月〇日〇時〇分 稚内地方気象台発表
<見出し>
宗谷地方では、〇日夜には、線状降水帯が発生して大雨災害発生の危険度が急激に高まる可能性があります。
<本文>
…(中略)…

令和6年度の取組(旭川地方気象台・稚内地方気象台)

■令和6年度の取組内容

：前頁で紹介した取組

■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備【減災】

- 国土交通省の水害リスクラインと、気象庁の洪水キキクルを気象庁HPで統合表示できるように改善（R5. 2から運用）
- 洪水情報のプッシュ型配信をH29. 5から運用

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 大雨特別警報発表、警報への切替時の留萌川洪水予報（臨時）発表訓練（R6. 5. 15）
- 指定河川洪水予報の氾濫危険情報を予測でも発表をR4. 6から運用
- これまで、線状降水帯の大雨の可能性を半日前から呼びかけをしてきた。今年度より対象地域を地方単位から府県単位に絞り込んで呼びかける改善（北海道地方から宗谷地方や上川・留萌地方へ）（R6. 5）

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 豊富小学校児童の気象台見学（R6. 6）：稚内地方気象台
- Zoomを活用した町等への気象解説を、上川・留萌各（総合）振興局及び旭川・留萌各開発建設部との5者連携・協力とし、気象解説と情報共有を実施：旭川地方気象台
- 顕著事例について、気象台の発表する防災気象情報の今後の改善等を目的に、市町村と振り返りを行っている
- 土砂・洪水災害を想定したワークショップを自治体職員を対象に機会をとらえて行う

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策【流域治水】

- 流域自治体のタイムライン作成にあたり協力する
- 合同庁舎ロビーなどに流域全体で水害を軽減させるための気象情報に関する資料を提示

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 留萌開発建設部が開催する水門等水位観測員会議における講話対応（R6. 11）

留萌北部森林管理署・宗谷森林管理署 取組内容

令和6年度の取組(留萌北部森林管理署・宗谷森林管理署)

令和6年度の取組内容

● 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策【流域治水】

森林の水源涵養機能の維持・向上のための森林整備等

国有林において植栽・下刈・間伐等の森林整備事業を実施



植栽作業の実施状況

下刈作業の実施状況

間伐作業の実施状況

その他構成員の取組内容

令和6年度の取組(その他構成員)

■消防

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 道路情報を入手するため、振興局、道路管理者等との連携強化を図る
- 宗谷地方道路防災連絡協議会
- 宗谷総合振興局管内雪害対策連絡会議

○避難訓練、水防訓練等に参加 (R6. 10. 30 豊富町防災訓練)

- 避難訓練で消防的観点から指導・助言

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- 1日防災学校の参加・支援 (R6. 10. 3 豊富高校(全学年))
(R6. 10. 23 豊富中学校(第1学年))

- 講習会や訓練への参加 (R6. 10. 29 水防技術講習会)

- 必要に応じて現状の情報伝達体制の強化

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

○必要に応じて共同点検への参加

- 消防で管理している水防資機材の整備や維持管理の徹底
- 消防団員入団促進のため公共施設や各事業所に依頼してポスター掲示

■北海道警察

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 水害を含めたあらゆる災害事象について、平素から各関係機関と共同で訓練を実施するなど、防災担当者と連絡を密にし、災害対処体勢を確立

○自治体等が主催する防災会議や各種訓練等に参画、訓練結果の確認

- 交番、駐在所勤務員への避難場所や避難経路等にかかる防災教育を実施し、地域住民に対する防災広報を推進

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- 自治体や町内会等が主催する防災訓練や防災教育、各種集会等に参加し、講話やDIG訓練を実施

- ホームページ等を活用した情報提供により広報の充実

- ミニ広報紙や各種イベント時による街頭啓発

- 施設管理者に対する防災教育の推進

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

○留萌開発建設部が実施する、重要水防箇所の見直し状況及び共同点検の成果を確認、周知徹底

- 各種災害の危険箇所を確認し災害警備計画を更新

■自衛隊

写真で示した取組

■情報伝達、避難計画等に関する事項【減災】

- 宗谷道路防災連絡協議会、宗谷総合振興局雪害対策連絡協議会等に参加し、各協議会の取り組み、雪害対策等の情報を確認

○北海道開発局、宗谷総合振興局及び各自治体実施する防災訓練に参加し、関係機関との連携強化に寄与

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- 自治体等が実施する防災セミナーに参加しセミナーを支援し関係期間との連携強化に寄与

- 天塩川上流減災対策会議に参加し、水防対策について確認

■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項【減災】

- 災害派遣資材の取り扱い訓練を継続的に実施し練度を維持
- 各自治体実施する防災会議等に参加し、災害発生時における連絡態勢を確認

■JR

■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項【減災】

- 駅の待合室にハザードマップを掲示
- 災害に対する列車運行基準及び警備方法の確認および関係社員へ教育
- 各駅が位置する地域のハザードマップの社内周知



防災訓練の実施状況



重要水防箇所の合同巡視(共同点検)の実施状況